



いまべつ

平成30年

2月号

643

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎0174(35)3012 FAX0174(35)2298
今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

家内安全・無病息災を願い



1月14日、旧今別営林署土場において「どんど焼き」が今別八幡宮（宮司：澤田瑞穂）主催で行われました。1年間、私たちを守ってくれたお札やお守り等を天に戻すお祭りである「どんど焼き」には、開始前から多くの方々がお守り等を持って訪れました。宮司の祝詞が厳かにあげられ、総代の方々による玉串奉納後、火入れの儀を行うと、家内安全と無病息災の願いが叶えられるかのように炎が燃え上がっていました。

今月の元気な声（朝夕の町内放送）担当

今月の担当：阿部 陽莉（あべ ひまり）ちゃん（今小1年：八幡町）

祝 平成30年今別町新年会

1月12日、今別町開発センターにおいて「平成30年今別町新年会」が行われ、近隣の町村長をはじめ、町内団体の関係者ら約120名が出席しました。中嶋町長は「北海道新幹線『奥津軽いまべつ駅』が開業して3年目となりますが、新幹線開業効果を最大限に活かしたいと思います。町の財政は、まだまだ厳しい状況ではありますが、財政の健全化を図り、町民の生活の安定と向上を目指して町づくりに努めて参りたい」と挨拶を述べました。



あいさつを述べる中嶋町長



料理を囲みながら、会話に花を咲かせました

平成29年度今別町褒賞受賞者功績

このたび、鈴木久子氏（今別）と故小鹿敏夫氏（今別）の2名が、今別町褒賞（社会教育功労）を受賞されました。

鈴木久子氏、故小鹿敏夫氏ともに、今別町公民館運営審議会委員など多年にわたり歴任し、今別町の社会教育に大きく貢献しました。両氏の功績については次のとおりです。

◎ 鈴木久子 氏（社会教育功労）

- ☆今別町民生委員（6年）
- ☆今別町社会教育委員（18年）
- ☆今別町公民館運営審議会委員（20年）
- ☆青森県社会教育委員連絡協議会表彰

- 昭和9年2月17日生（勤続年数20年）
- 昭和46年12月1日～昭和52年11月30日
- 昭和47年9月1日～昭和51年8月31日
- 平成7年5月1日～平成21年4月30日
- 昭和45年12月1日～昭和47年11月30日
- 昭和48年4月1日～昭和52年3月31日
- 平成7年5月1日～平成21年4月30日
（社会教育委員兼務）
- 平成19年9月14日

◎ 故 小鹿敏夫 氏（社会教育功労）

- ☆今別町公民館運営審議会委員（2年）
- ☆今別町公民館運営審議会委員副委員長（4年）
- ☆今別町公民館運営審議会委員 兼社会教育委員（16年）
- ☆今別町文化賞

- 大正15年5月25日生（勤続年数16年）
- 平成元年5月1日～平成3年4月30日
- 平成3年5月1日～平成7年4月30日
- 平成7年5月1日～平成23年4月30日
- 平成26年1月23日



褒状を手にし、中嶋町長と記念撮影する故 小鹿敏夫氏の妻・きぬさん（左）と鈴木久子氏（右）

NHKラジオ深夜便のつどい公開収録

12月16日、今別町開発センターにおいてNHK青森放送局と今別町主催による「ラジオ深夜便のつどい」公開収録が行われました。

第1部では、「明日へのことば」と題して、テレビでもお馴染みの佐藤弘道氏（タレント・元体操のお兄さん）と南山吉弘アナウンサー（NHK青森放送局）がトークを繰り広げました。

第2部では、「アンカーを囲むつどい」として石澤典夫アナウンサーと森田美由紀アナウンサーによるトークが行われ、来場者との会話を交えるなど、楽しい時間を過ごしました。

会場には、遠くは関東方面から来場されるなど町内外から約140名が来場し、初めての公開収録に聞き入っていました。



「明日へのことばトーク」
南山吉弘アナウンサー（左）と佐藤弘道氏

発想力豊かに

1月13日、中央公民館において公民館子ども教室が開催されました。

今回は、青森県発明協会より金原先生をお招きし「発想力」をテーマに、ストローと輪ゴムを使った工作作りを行いました。先生からは「子ども達の発想力を高めるためになるべく大人の人たちの力を借りずにやってみましょう!!」と目標立て、子ども達は自分たちの「発想力」と先生の説明を基に作成しました。子ども達からは「難しかったけど楽しかった」「身近な物でボールができてびっくりした」など冬休み最後の子ども教室を満喫していました。



みんな一生懸命作りました

オリンピックフラッグを展示

1月12日から13日まで、今別町中央公民館においてオリンピック・パラリンピックのフラッグ展示を行いました。（主催：東京都／東京2020組織委員会／JOC／JPC）このフラッグは全国各地道府県を周り、あらゆる人たちにオリンピック・パラリンピックの価値を理解し、スポーツを行うきっかけとしてもらいたいというねらいがあります。

今回は、13日に行われた公民館子ども教室を活用し、参加した子ども達にフラッグを見学してもらいました。子ども達は目をきらきらさせながら2020年東京オリンピック・パラリンピック大会を楽しみにしていました。



一足早くフラッグが展示されました



見学した児童のみなさん

公民館リクエスト講座

～今別町の記憶館と今別の歴史～

1月20日、中央公民館において第5回公民館リクエスト講座が行われました。

青森県庁県史編さんグループ主幹の中園裕氏を講師として招き、「今別町の記憶館と今別の歴史」と題して講演していただきました。



講演する中園裕氏

北海道木古内町でPR

～第188回寒中みそぎ祭り～

1月15日、北海道木古内町で開催された「第188回寒中みそぎ祭り」に今別町から5団体が参加し、今別町のPRを行いました。

物販販売ブースでは、今別町の特産品であるもずくうどん（北相産業有限会社）やいのしし串焼き（奥津軽いのしし牧場）、町がブランド化を目指しているいまべつ牛（いまべつ牛販売促進連絡協議会）がブースを展開し、試食を食べていただくなどPRすると、来場者から「もずくの香りがすばらしい」や「いまべつ牛が柔らかくておいしい」など感想をいただき、多くの方々に購入していただきました。

ステージPRでは、大川平荒馬保存会が迫力ある演舞を披露し、会場から大きな拍手と歓声がおくられました。また、会場では今別町新幹線開業PRイベント実行委員会の皆さんが新幹線を利用して今別町を訪れてくれるように魅力を伝えながら来場者にパンフレットを配布しました。



今別町の食をPR



迫力ある演舞を披露する
大川平荒馬保存会のみなさん

見学ツアー客らをお見送り

1月15日、奥津軽いまべつ駅構内において北海道木古内町で開催中の「第188回寒中みそぎ祭り」見学ツアー客らのお見送りを行いました。

五所川原市や中泊町などから奥津軽いまべつ駅⇄津軽中里駅間を結ぶバスを利用して到着した乗客約30名は、駅改札口エントランス内で今別荒馬保存会のみなさんによる伝統芸能「荒馬」の演舞と、ゆるキャラ「あらまくん・たずなちゃん・マギユロウ」らが「行ってらっしゃい！いい旅を!!」と書かれた横断幕を広げ、お見送りしました。



ツアー客を伝統芸能「荒馬」でお見送り



ゆるキャラと記念撮影

地域の安全守ります

12月14日、交通安全協会、防犯指導隊、交通指導隊、交通安全父母の会の4団体が事故等の防止を呼びかけました。出発前には今別支部防犯協会の相内武光会長から「もう少しで新年を迎えるにあたり、事故等が発生しないようにしっかりと呼びかけ、地域の安全・安心を守りましょう」とあいさつがありました。

4団体の皆さんは、飲食店やドライバーに声をかけながらチラシを配布するなどして呼びかけました。



飲食店では飲酒運転撲滅を呼びかけました

良い年を願って

12月22日、今別八幡宮（宮司：澤田瑞穂）において、しめ縄の奉納が行われました。鳥居を含む2カ所にしめ縄が付けられ、新年を迎える準備を整えました。しめ縄の奉納は数年前から行われており、毎年制作しているそうです。

奉納には、関係者ら7人が参加し声を掛け合いながら、長さ約2メートルほどのしめ縄に「良い年になるように」と願いを込めながら取り付けていました。



しめ縄を奉納したみなさん

年末恒例年越し朝市を開催

12月28日、今別町朝市開設連絡協議会主催による『年越し朝市』が龍飛今別漁協倉庫内において開催されました。

会場内には大きな掛け声が響き渡り、買い物客らは正月用の食材や生花等を買求め、大変賑わいました。

また、奥津軽いのしし牧場による「いのしし肉のモツ煮」が振舞われ、買い物客の冷えた体を温めていました。



正月用の食材を買求めるみなさん

スポーツで交流を

1月19日、今別中学校体育館において「第32回今別町ふれあい福祉スポーツ大会」が行われました。

選手らは全ての競技において、たくさんの声援を力に一生懸命挑み、笑顔が絶えない楽しい時間を過ごしていました。



大盛り上がりだったはし出しレース

新教育委員に2名が 任命される

新たに今別町教育委員に（平成29年12月15日付け）で、相内渉氏（村元）と水信美枝子氏（曇月）の2名が任命されました。

任期は平成29年12月15日～平成33年12月14日までとなります。



相内 渉 氏



水信 美枝子 氏

国民年金に関するお知らせ

特定期間・特例追納制度のご案内

○特定期間について

国民年金の第3号被保険者が、配偶者（第2号被保険者）の退職やご本人の収入が増加したこと等によって扶養から外れた場合には、第1号被保険者への切替手続きが必要です。

この切替手続きが2年以上遅れ、時効により国民年金の保険料を納付することができなかった期間については、届出により年金の受給資格期間に算入することができ、年金を受けとれない事態を防止できる場合があります。

（ただし、年金額には反映しません）

○特例追納について

届出により特定期間とされた期間については、平成27年4月1日から平成30年3月31日までの3年間、特定保険料を納付（特例追納）することで年金額を増やすことができます場合があります。

（既に年金を受けとっている方は、特例追納をしても年金額が増えない場合があります）

【特例追納の対象期間】

- ・特例追納する時点で60歳未満の方：承認があった月前10年以内の期間
- ・特例追納する時点で60歳以上の方：50歳以上60歳未満であった期間

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

<問い合わせ先>

今別町役場 町民福祉課 国民年金係 電話：0174-35-3003
日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室 電話：017-734-7498

赤十字活動資金にご協力ください

平成30年度の募集運動がはじまります

日頃、赤十字活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

日本赤十字社は、明治10年の西南戦争における戦時救護を機に産声を上げました。

その創立から10年後の明治20年に「青森県委員部」として設置された青森県支部は、平成30年をもって創立130周年という節目の年を迎えることから、青森県支部ではこれを記念して、平成30年度、10年ぶりとなる「青森県赤十字大会」の開催を予定しております。

また、近年、国内外で自然災害が多発し、被災者の人道的支援など、赤十字社が果たすべき役割が増大している現状を鑑み、赤十字会員（社員）ならびに活動資金の募集強化を図るため、日本赤十字社では、平成29年度において「社員制度の見直し」を行いました。

このことから、青森県支部では、平成30年2月1日から実施する、平成30年度の赤十字活動資金確保のための募集運動より新しい制度にもとづく募集活動を展開します。

130年の歴史を踏まえ、青森県における赤十字活動の更なる強化を図るため、新しい制度にもとづく「赤十字会員（社員）増強・活動資金増収運動」の主旨をご理解いただき、今別町の住民のみなさまの赤十字会員（社員）への加入ならびに平成30年度の赤十字活動資金（会費・寄付金）のご支援について、よろしく願い申し上げます。

《「社員制度の見直し」の主な内容》

- ・これまで「社費」と呼ばれていた赤十字活動資金の名称が「会費」に改められます。
- ・これまで「社員」と呼ばれていた赤十字支援者の名称が「赤十字会員」に改められます。
- ・「赤十字会員」の種類は、2千円以上の定額により継続的にご支援をいただく「会員」と、2千円未満の定額によりご支援をいただく「協力会員」となります。
- ・2千円以上の支援を行う方に対して、「会員」加入の意志確認を実施します。
- ・「会員」加入の意志確認により、「会員」に加入された方には、年2回、赤十字情報誌を無償で送付いたします。

【問い合わせ先】

〒030-0861 青森市長島1丁目3番1号
日本赤十字社青森県支部 組織振興課
電話：017-722-2011

日本赤十字社青森県支部今別町分区分 担当課 町民福祉課
電話：0174-35-3004

今別診療所からのお知らせ



インフルエンザ感染症に注意しましょう。

1月以降今別町内においてインフルエンザに罹患した患者さんが増加しています。

インフルエンザに感染した場合、約1～3日の潜伏期間の後発症します。突然の38℃以上の高熱や体のだるさ、関節痛、食欲不振などの全身症状が起こります。

普通のかぜとはどう違うのか？

かぜとインフルエンザは、ココが違う！

	かぜ(普通感冒)	インフルエンザ
		
発症時期	1年を通じ散発的	冬季に流行
主な症状	上気道症状	全身症状
症状の進行	緩徐	急激
発熱	通常は微熱(37～38℃)	高熱(38℃以上)
主症状(発熱以外)	●くしゃみ ●喉の痛み ●鼻水、鼻つまり など	●咳 ●喉の痛み ●鼻水 ●全身倦怠感、食欲不振 ●関節痛、筋肉痛、頭痛 など
原因ウイルス	ライノウイルス、コロナウイルス、アデノウイルス など	インフルエンザウイルス

予防対策

マ ス ク	使い捨てのマスクを着用し鼻から顎の下まですっぽりと覆いましょう。
アルコール消毒	胃腸炎を起こすノロウイルスにアルコールは効きにくいですが、インフルエンザには効果があるので、手指消毒を行いましょう。
うがい・手洗い	うがいの効果は、具体的にはわかっていませんが、うがいマイナスになることはないので、手洗いとセットで励行しましょう。
休 養 (周囲への感染予防)	学校保健安全法施行規則では、解熱後2日(幼児は3日)、かつ発症後5日経過してから出席するよう規定されています。特に発症後2～3日内に出勤すると職場にウイルスをばらまくことになるので、無理せず休むことが大切です。

◇2月の休診等のお知らせ◇

2月7日(水) 午後訪問診療 2月9日(金) 代診・午後休診
2月8日(木) 午後休診 2月15日(木) 午後訪問診療

※訪問診療の際は、午後の診察時間が3時頃になります。

※8日は、受付が11時までです。

※9日は県病の先生による代診の予定ですが、休診になる場合がありますのでご確認の上受診ください。

※上記予定表は、変更になる場合がありますので、お薬を飲み終える前に余裕を持っておいでください。

【問い合わせ先】電話 0174-35-2680

自動車の名義変更・廃車手続き及び車検はお早めに！

【車検は1ヶ月前から受けられます。】

例年3月は、名義変更(移転登録)・廃車(抹消登録)・住所変更等(変更登録等)・車検(継続検査)の手続きで、運輸支局及び事務所の窓口は大変混雑します。特に、3月中旬頃から月末にかけて徐々に待ち時間が長くなり申請者の皆さんに大変ご不便をおかけしております。

名義変更や廃車等の手続きは、混雑をさげ待ち時間が少ない3月14日以前に手続きしていただくようお願いいたします。

また、車検(継続検査)は一ヶ月前から受けることができますので、3月下旬に集中しないようお早めに受検していただくようお願いいたします。

ユーザー車検については、下記のインターネット検査予約サイト等により検査予約を行って下さい。予約操作についてのお問い合わせは、自動車検査予約ヘルプデスクでお答えしておりますのでご利用下さい。

なお、軽自動車は「軽自動車検査協会」が手続き窓口になり、手続き方法等が異なりますので、ご注意下さい。

- 東北運輸局青森運輸支局
青森市大字浜田字豊田139-13 テレホンサービス(情報案内) TEL050-5540-2008
- 八戸自動車検査登録事務所
八戸市桔梗野工業団地2丁目12-12 テレホンサービス(情報案内) TEL050-5540-2009
- 青森運輸支局ホームページ
URL <http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/am/am-index.htm>
※ホームページで必要書類の確認、委任状等の取得が可能です。
- 自動車技術総合機構ホームページURL(自動車検査予約システム)
パソコン <http://www.yoyaku.naltec.go.jp> 携帯電話 <https://mobile.yoyaku.naltec.go.jp/>
- 自動車検査予約ヘルプデスク TEL0570-030-330(9:00～18:00 土・日・祝日を除く)

○受付時間 平日 8:45～12:00、13:00～16:00(土・日・祝日は休みです。)

個人番号制度について

平成28年1月から社会保障・税・災害対策の行政手続でマイナンバーの利用が開始されました。

このうち、県税手続におけるポイントとしては以下の2点です。

個人番号及び法人番号の記載欄のある申告書等の税務関係書類には番号の記載をお願いします。

個人番号を記載した申告書等を提出いただく際には、成りすまし等を防ぐため、本人確認のご協力をお願いします。

《本人確認を行うときに使用する書類の例》

ア マイナンバーカード（個人番号カード）【番号確認と身元確認】

イ 通知カード【番号確認】 + 運転免許証、パスポート等【身元確認】

詳しくは県庁HP (<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>) をご覧ください。

【問い合わせ先】 東青地域県民局県税部 電話 017-734-9970

今別町農業委員会お知らせ 平成30年度 貸借料及び農作業標準労賃表

今別町農業委員会

○標準貸借料(10aあたり)平成30年4月1日から

農地の区分		貸借料の標準額	地域名
田	町内統一	7,500円	全地域
畑	町内統一	2,000円	全地域
牧草地	町内統一	1,000円	全地域

2. 農作業受委託料金

作業名		単位	標準額	備考	
			30年度		
水	耕起(トラクター)	10aあたり	4,500円		
	田植		苗もち	27,000円	
			苗なし	6,000円	
	荒代かき		3,500円		
	代かき		3,500円		
	荒代同時仕上げ		6,000円		
	牧草作業一式		15,000円		
	刈取・脱穀		バインダー	7,000円	結束ひもを含む
			ハーベスタ	6,000円	
			コンバイン	12,500円	補助員がつかない場合(グレンタンク付き)
10,000円		補助員がつく場合			
補助乾燥	2,000円	結束の場合(割増)			
畑耕起	平坦地	1俵あたり	両者間で決める		
	傾斜地				
	うね上げ(トラクター)				

○農作業標準労賃

1. 農作業労賃

作業名		単位	標準額	備考
			30年度	
水田作業	苗取	1日	5,904円	1日あたり8時間を標準とする(賄い抜き)
	田植			
	除草			
	稲刈			
	脱穀			
	病虫害防除			
	その他の作業			
畑作業一般	10aあたり	3,000円		
果樹作業一般				
牧草刈取(モア)				

【概算根拠】

青森県最低賃金

平成29年10月6日施行 1時間738円

738円 × 8時間 = 5,904円

【注】

この農作業労賃表及び農作業受委託料金は、取りまとめの目安とするものであり、各地域により事情があると思われるので、柔軟な対応をお願いします。

【問い合わせ先】 町役場産業建設課 産業担当 電話：0174-35-3005



No. 4

今別昆布の買い付けに

加賀商人 今別へ出張

今別の料理屋 大繁盛の時代もあった

今別昆布のお話です。

今別昆布は享保年間、高僧で名高い、本覚寺住職貞伝上人の投石事業を始めとする地方の漁業振興策により年間1万2000貫(約50t)を水揚げし、貧しい漁師に安定した収入を与えた。

昆布は今別沖が最も多く繁茂し、一本木、三厩沖合まで漁に及んだ。

実際、今別昆布は品質も良く、海鼠、干鮑とともに対支貿易(支那(しな)中国)品として藩政時代から輸出されていた。

津軽昆布は大泊より宇鉄まで5里(20km)の間で多く採集された。長崎会所は干鮑、海鼠はすべて買い上げたが昆布は限度数量が決められていて他は、自由取り引きとしたため、統制外の昆布を買い付けしようと加賀、能登方面から北前船で多くの商人が訪れた。



浜名沖への投石事業。トロツコ線が敷かれる。昭和33年(写真提供:五十嵐康彦さん)



浜名での昆布干し。昭和29年ごろ(写真提供:五十嵐康彦さん)

この中国むけの昆布を取り扱った支配問屋は今別では中嶋与兵衛、三厩では安保幸右衛門と板屋嘉兵衛の3氏であった。中嶋家は俵物問屋に酒屋をしていたので酒代金と昆布の代金の差し引きが請払帳に記されてあったそうである。

昆布は夏の土用の1日に製品になる物が品質が良いとされ、平成に入り海岸浸食され石の浜もなくなつたが、当時は大泊から増川まで海岸に生の昆布が敷かれ、石の熱と太陽熱で表裏から照らされ1日で製品になった。

今別で採れる昆布は棒昆布、真昆布、塩昆布、アラメ昆布の数種がある。函館商人は、折り昆布(幅7寸、8寸、21、25cm)、長さ6尺、7尺、2m、2.5mのものを50枚に束ね折って一把にするもので、これらの昆布は大上昆布といわれ、一等昆布になったものだった。この昆布を買い付けした函館商人は北海道産の渡島、礼文、利尻産の昆布とともに大阪方面に売りさばいた。

今別昆布は三厩港から積み出され三厩昆布として若狭に着くと若狭昆布として京都、大阪に売り出された。特に加賀商人は津軽のヒバ材を買い付けに来るがヒバ材と同時に今別昆布を買い付けして帰った。

明治時代には加賀商人等は青森に支店を設けて漁期に今別に出張して来ていた。これらの旅人が昆布漁期を中心に多数入り込むため、今別の料理屋は繁盛して大いにぎわった、といわれている。

イ マ ダ ス

町の行事予定（2月1日～3月10日）
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

2 月	
1日(木)	行政相談・人権擁護合同相談所(中央公民館)【総務課】 今別町文化スポーツ賞等授与式(中央公民館)【教育委員会】
4日(日)	平成30年今別町消防団出初式(開発センター)【総務課】
11日(日)	第28回婦人芸能祭(開発センター)【教育委員会】
16日(金)	救命救急法講習会(開発センター)【社会福祉協議会】
23日(金)	第5回キクの会と第2回高齢者世帯の集い(開発センター)【社会福祉協議会】
3 月	
8日(木)	県立高校入学者選抜

海峡の家ほろづき 温泉の日のお知らせ

入浴の日

- 温泉の日は毎月水・土曜日です。(2月は3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日です。)
- 入浴料は幼児無料、小中学生150円、高校生以上300円です。
- 入浴時間は正午から午後5時までです。

老人の日(無料)

- 毎月第3木曜日(祝日の場合は前日)は老人の日です。
- 対象年齢は65歳以上です。(年齢確認できるものの提示をお願いします)
- 入浴時間は午前10時から午後2時までです。



※各団体等の使用は予約により随時受け付けします。

【問合せ先】 海峡の家ほろづき 電話：0174-36-2166
町役場企画課 電話：0174-35-3012

【お詫びと訂正】
先月の広報いまべつ1月号で3ページ「今小ミニバス部健康する」において、月日が空欄となっております。正しくは12月9日です。
訂正してお詫び申し上げます。

編集後記
みなさん、こんにちは。新年を迎え1カ月余りが経過しました。いかがお過ごしでしょうか。インフルエンザが大流行していますね。感染経路には鼻や口から吸い込む飛沫感染と感染者が触れたところに触れた手で鼻や口を触る接触感染の2パターンがあるそうです。どちらにしても、手洗いうがいを徹底することが大事だということですね。体調管理には十分にお気をつけ下さい。
来月号もよろしく願います。
(広報担当 神)

町の元気な子ども達

①氏名 ②地区名 ③将来の夢

「今別小学校6年生」

テーマ「二学期を振り返って」



① 小あさひ
山内 璃
② 村元 璃
③ 消防士 空

二学期を振り返って頑張ったことがあります。それは、委員会活動です。保健委員では、健康観察板を渡すときに、暗くなっていたりしたので元気な声で明るく渡すように心がけました。献立板は綺麗に見やすく書くように頑張りました。4年生が入ってきたので、委員会の事を教えてあげるようにしたいです。これからの委員会も最後まで頑張りたいです。

今別町ふれあい福祉センター2月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談	2月14日(水) 28日(水)	10:00 ～11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日 ～金曜日	10:00 ～17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願い致します。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記に関する相談	2月13日(火)	13:30 ～15:30	司法書士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、今月の専門相談は法律相談のみです。

※相談会場は開発センターです。

【問合せ先】 社会福祉法人 今別町社会福祉協議会
電話：0174-35-3081

戸籍の窓口

(12月1日から12月31日までの届出分)
※ご家族から了承を得た方になります。

お悔やみ申し上げます

川村 輝美さん(66) 浜 名
内藤 幸光さん(75) 大川平
藤巻 せつさん(97) 砂ヶ森
黒滝 勝彌さん(87) 大川平
太田 久さん(55) 山 崎

今別の姿

(平成29年12月31日現在)
面積 125.27km²
人口 2,759人(-4)
男 1,321人(-1)
女 1,438人(-3)
世帯数 1,462 (-2)
()内は前月比